

超高齢社会の必需品、 光重合型リベース材と光重合器の 有効かつ安心な活用テクニック



講師ご略歴

1963 神奈川県生まれ
1988 東京歯科大学卒業、加藤歯科医院勤務
横浜市立市民病院口腔外科、
河内四郎先生のもとで研修
1990 田中歯科医院勤務
1992 田中歯科医院院長(神奈川県開業)
現在・全国訪問歯科研究会(加藤塾)所属
・総義歯臨床研究会「車座」所属
・DSM(デンタルスタッフミーティング)所属
・日本顎咬合学会会員



講師: **田中 五郎 先生**
田中歯科医院 院長 [神奈川県 開業]

講師ご略歴

1967 静岡県生まれ
1986 横浜歯科技術専門学校入学
1988 横浜歯科技術専門学校卒業
1999 (株)メディア入社
現在・取締役 技工事業本部長
・全国訪問歯科研究会 所属
・加藤塾総義歯研究会 所属



講師: **山本 洋一 先生**
(株)メディア 取締役 [神奈川県]

欠損歯列の補綴方法として多く用いられている総義歯、部分床義歯においては、高齢化による長期の経過とともに顎堤の吸収、鉤歯の歯肉退縮、残存歯の喪失による増歯等の口腔環境の変化は避けて通れません。そういった変化に対して、臨床では、現在使用中の義歯を改造してリベースを行う機会が多いと思います。しかし、アンダーカットがある顎堤や、歯肉の退縮した鉤歯がある部分床義歯など、直接リベースでは、硬化まで待つと外れなくなり、大変な思いをされたり、硬化前に取り出すと適合が悪くなるといった残念な経験を多くされているのではないのでしょうか。そのようなケースでは、光重合型リベース材を用いたリベースが大変有効です。本セミナーでは、新しい光重合型リベース材の有効で安心な使用法、使い方のコツやベテラン技工士によるアンダーカット部の仕上げのテクニックなどをお伝えしたいと思います。

セミナー要点

- 1 光重合型リベース材が必要な理由
- 2 使い方のコツ
- 3 アンダーカット部の仕上げ方
- 4 光重合器の使用法
- 5 リベース後の義歯研磨面の仕上げのテクニック

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、6月20日開催分は集合形式から、Web上での実施に変更となりました。

日時 2021.6.20(日) 14:00~16:00

【Web配信】 医院やご自宅でご視聴いただけます。
7月19日までアーカイブ配信を行う予定です。

対象 歯科医師、歯科技工士

受講料 トクヤマデンタル倶楽部会員 ¥5,500 [税込]
会員より紹介された技工士 ¥5,500 [税込]
上記以外の方 ¥11,000 [税込]

● トクヤマデンタル倶楽部にご入会いただけますと、本セミナーから受講料の優待が受けられます。
● 入会申込書は後日郵送いたします。

お申し込みについて

本セミナーは歯科医療メディアWHITE CROSSにて開催いたします。お申し込みにはWHITE CROSSの会員登録が必要となりますが、予めご了承ください。(WHITE CROSSの会員登録は無料です。)

1 QRコードを読み取ってセミナーページをご覧ください。(または、トクヤマデンタルのホームページからもお進みいただけます。)
※ お申込みの際は、会員番号が必要となります。(会員番号は7桁です。)

セミナーお申し込みはこちらから→

URL <https://www.tokuyama-dental.co.jp/seminar/>



2 セミナー一覧より ボタンをクリック、『高齢社会の必需品、光重合型リベース材と光重合器の有効かつ安心な活用テクニック』のページより、画面に従ってお申込み手続きをお願いします。お支払いはクレジット決済となりますのでご了承ください。

3 セミナー開催時期が近づきましたら、ご指定のEメールアドレスにご視聴用URLをお送りいたしますので、開催日時になったらURLにアクセスをお願いいたします。

【セミナーお申込み・開催に関する注意事項】 下記をお読みいただき、同意の上お申込みください。

※ セミナーお申込み後一週間以内に弊社よりご連絡をいたします。連絡のない場合はメール未着の可能性もありますので、ご面倒をおかけいたしますが弊社までご連絡をお願いいたします。
※ 申込書にご記入いただきました個人情報は、弊社「個人情報保護方針」に従って厳正に管理し、ご本人様が拒否された場合を除いて、製品・サービスのご紹介を含むマーケティング活動に利用させていただきます。
※ 原則として、セミナーお申込み手続き完了後のキャンセル等につきましては、ご返金いたしかねますので予めご了承ください。
※ 講演会開催につきましては、不慮の事情によりやむを得ず中止する場合がございます。その場合、受講料は返金いたしますが通信費等のかかる費用の補償はいたしませんので、予めご了承ください。